

SONY®

α

**交換レンズ/
Interchangeable Lens/
Objectif interchangeable/**

可更换镜头

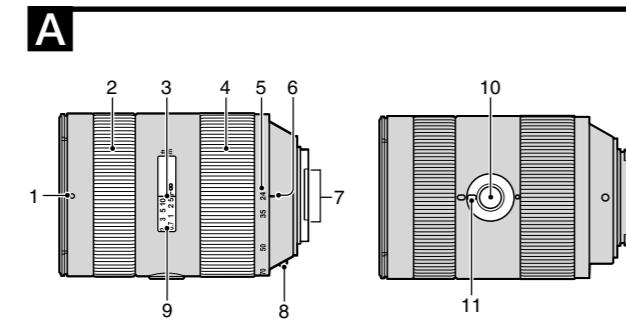
取扱説明書/Operating Instructions/Mode d'emploi/Manual
de instrucciones/使用说明书

Vario-Sonnar T* 16-35mm F2.8 ZA SSM II
Vario-Sonnar T* 24-70mm F2.8 ZA SSM II

SAL1635Z2/SAL2470Z2

©2015 Sony Corporation

4-569-652-02(1)



日本語

△警告

電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、人身への危険や火災などの財産への損害を与えることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐために必要な注意事項と製品の取り扱いが記載されています。この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にご使用ください。

お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

この取扱説明書ではレンズごとの使いかたを説明しています。使用上の注意など、レンズと共にしたご注意や説明については別冊の「使用前のご注意」をご覧頂けます。

必ずご使用の前に、本書と合わせてよくお読みのうえでご使用ください。

この取扱説明書は、複数のレンズを対象としています。

本機はソニー製ニカムラで使用できる、Aマウント用レンズです。ZEISSの品質基準に基づき、ZEISSによって設定された品質保証システムにより生産されています。

使用上のご注意

- Eマウントカメラで使用する場合は、別売のマウントアダプターをご使用ください。破損のおそれがありますので、レンズをEマウントカメラに直接取り付けないでください。
- レンズを取り付けてカメラを持ち運ぶときは、カメラとレンズの両方をしっかりと持つください。
- ズームにより繋り出されたレンズ部分でカメラを保持しないでください。
- 本機は防じん、防滴等に配慮して設計されていますが、防水性能は備えていません。雨中使用などは、水滴がかかるないようにしてください。

フラッシュ 使用時のご注意

- カメラ内蔵フラッシュを使用時には、レンズフードをはずし1m以上離れて撮影してください。レンズとフラッシュの組み合せによっては、レンズがフラッシュ光を妨げ、画面の下部に影ができることがあります。
- カメラの内蔵フラッシュを使用時には、ワイド側で周辺が暗くなることがあります。お使いのカメラの内蔵フラッシュの対応焦点距離をご確認ください。(Vario-Sonnar T* 16-35mm F2.8 ZA SSM IIのみ)。

周辺光量について

レンズは原則的に画面周辺部の光量が中心部に比べ低下します。周辺光量の低下が気になる場合は、開放絞りから数段絞り込んでご使用ください。

A 各部のなまえ

- 1レンズフード指標 2...フォーカスリング 3...距離指標
- 4...ズーミング 5...焦点距離目盛 6...焦点距離指標
- 7...レンズ信号接点 8...マウント標点 9...距離目盛
- 10...フォーカスホールドボタン 11...フォーカスマードスイッチ

B レンズの取り付けかた／取りはずしかた

取り付けかた(イラストB-1参照)

- 1 レンズの前後レンズキャップとカメラのボディキャップをはずす。
• レンズフロントキャップは図の(1)、(2)の2通りの方法で取り付け／取りはずしができます。(2)は、レンズフードを付けた状態でのレンズキャップの取り付け／取りはずしに便利です。
- 2 レンズとカメラのオレンジの点(マウント標点)を合わせてはめ込み、レンズを軽くカメラに押し当てるながら、時計方向に「カチッ」とロックがかかるまでゆっくり回す。
• レンズを取り付けるときは、カメラのレンズ取りはずしボタンを押さないでください。
• レンズを斜めに差し込みでください。

取りはずしかた(イラストB-2参照)

カメラのレンズ取りはずしボタンを押したまま、レンズを反時計方向に回してはす。

C レンズフードを取り付ける

画面外にある光が描写に影響するのを防ぐために、レンズフードの使用をおすすめします。

レンズフードの赤線をレンズの赤点(レンズフード指標)に合わせ、そのままレンズフードの赤点とレンズの赤点が合い、「カチッ」という音で時計方向に回す。

- レンズフードを正確に取り付けてください。レンズフードの効果が出なくなったり、画面の一部にレンズフードが写りこむことがあります。
- 撮影後レンズフードを収納するときは、逆向きにレンズに取り付けてください。

D ズームする

ズームリングを回して、希望の焦点距離(ズームの位置)に合わせる。

E ピントを合わせる

AF(オートフォーカス)／MF(マニュアルフォーカス)の切り替え

AF(オートフォーカス:自動ピント合わせ)／MF(マニュアルフォーカス:手動によるピント合わせ)の設定を、レンズ側で切り替えることができます。

AFで撮影する場合は、カメラ側とレンズ側両方の設定をAFにします。カメラ側あるいはレンズ側のいずれか一方、または両方の設定がMFの場合、MFになります。

AF/MFコントロールボタンを装備したカメラをお使いの場合

- AF時にMFに切り替えるには、カメラ側とレンズ両方の設定がAFのときに、AF/MFコントロールボタンを押します。
- MF時にAFに切り替えるには、カメラの設定がMF、レンズの設定がAFのときに、AF/MFコントロールボタンを押します。

ダイレクトマニュアルフォーカス(DMF)

AF制御自動切り替え(AF-A)、またはシングルAF(AF-S)でフォーカスロックしているときに、フォーカスリングを回すとDMFが作動します。

- 次の場合、DMFは作動しません：
 - コンピュティニアスAF(AF-C)を選択した場合
 - ピントが合っていない場合
 - AF-Aの連続撮影中2回目のピント合わせが終了したあと

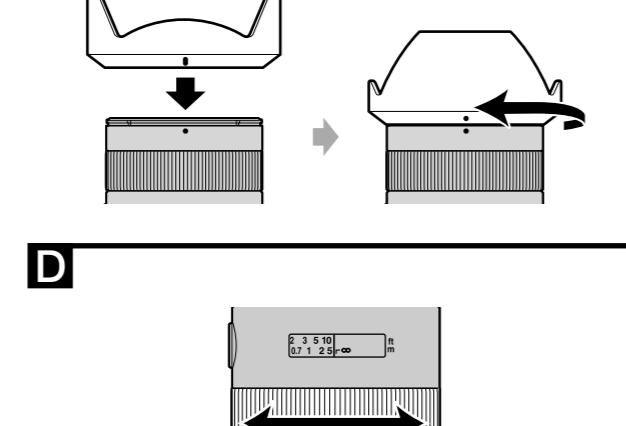
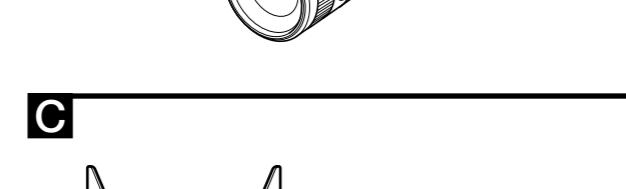
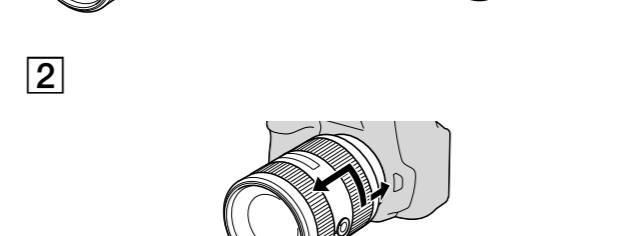
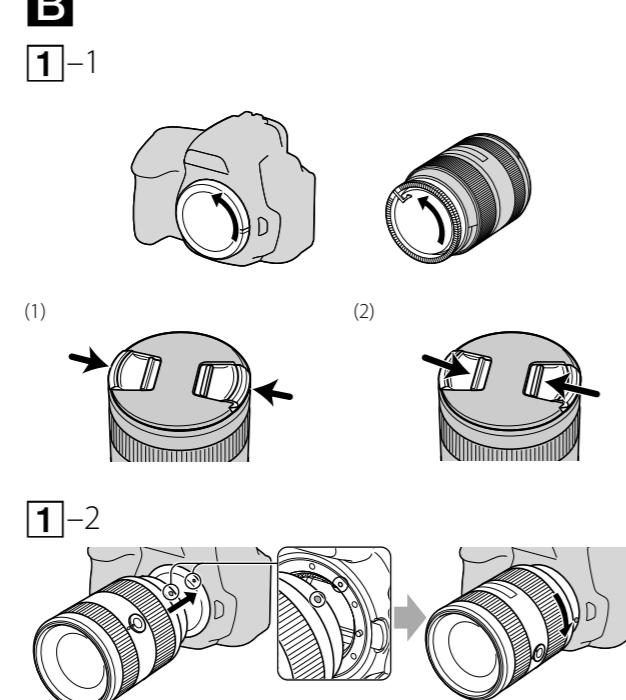
無限遠の被写体をMFで撮影する場合

温度変化によるピントの移動を補正するため、無限遠(∞)位置に余裕を持たせてあります。無限遠の被写体をMFで撮影する場合は、ファインダー等で確認しながらピント合わせをしてください。

フォーカスホールドボタン(イラストE-3参照)

このボタンを押している間、オートフォーカスの駆動を止めることができます。押した時点でのピントが固定されますので、そのままのピントでシャッターを切ることができます。

• カスタム設定機能を搭載しているカメラでは、このボタンの機能を変更することができます。詳細はカメラの取扱説明書をご覧ください。



日本語

△警告

電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、人身への危険や火災などの財産への損害を与えることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐために必要な注意事項と製品の取り扱いが記載されています。この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にご使用ください。

お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

この取扱説明書ではレンズごとの使いかたを説明しています。使用上の注意など、レンズと共にしたご注意や説明については別冊の「使用前のご注意」をご覧頂けます。

必ずご使用の前に、本書と合わせてよくお読みのうえでご使用ください。

この取扱説明書は、複数のレンズを対象としています。

本機はソニー製ニカムラで使用できる、Aマウント用レンズです。ZEISSの品質基準に基づき、ZEISSによって設定された品質保証システムにより生産されています。

使用上のご注意

- Eマウントカメラで使用する場合は、別売のマウントアダプターをご使用ください。破損のおそれがありますので、レンズをEマウントカメラに直接取り付けないでください。
- 現在お持ちのカメラでご使用の場合は、必ずご参考ください。
- レンズを取り付けてカメラを持ち運ぶときは、カメラとレンズの両方をしっかりと持つください。
- ズームにより繋り出されたレンズ部分でカメラを保持しないでください。
- 本機は防じん、防滴等に配慮して設計されていますが、防水性能は備えていません。雨中使用などは、水滴がかかるないようにしてください。

フラッシュ 使用時のご注意

- カメラ内蔵フラッシュを使用時には、レンズフードをはずし1m以上離れて撮影してください。レンズとフラッシュの組み合せによっては、レンズがフラッシュ光を妨げ、画面の下部に影ができることがあります。
- カメラの内蔵フラッシュを使用時には、ワイド側で周辺が暗くなることがあります。お使いのカメラの内蔵フラッシュの対応焦点距離をご確認ください。(Vario-Sonnar T* 16-35mm F2.8 ZA SSM IIのみ)。

周辺光量について

レンズは原則的に画面周辺部の光量が中心部に比べ低下します。周辺光量の低下が気になる場合は、開放絞りから数段絞り込んでご使用ください。

A 各部のなまえ

- 1レンズフード指標 2...フォーカスリング 3...距離指標
- 4...ズーミング 5...焦点距離目盛 6...焦点距離指標
- 7...レンズ信号接点 8...マウント標点 9...距離目盛
- 10...フォーカスホールドボタン 11...フォーカスマードスイッチ

B レンズの取り付けかた／取りはずしかた

取り付けかた(イラストB-1参照)

- 1 レンズの前後レンズキャップとカメラのボディキャップをはずす。
• レンズフロントキャップは図の(1)、(2)の2通りの方法で取り付け／取りはずしができます。(2)は、レンズフードを付けた状態でのレンズキャップの取り付け／取りはずしに便利です。
- 2 レンズとカメラのオレンジの点(マウント標点)を合わせてはめ込み、レンズを軽くカメラに押し当てるながら、時計方向に「カチッ」とロックがかかるまでゆっくり回す。
• レンズを取り付けるときは、カメラのレンズ取りはずしボタンを押さないでください。
• レンズを斜めに差し込みでください。

取りはずしかた(イラストB-2参照)

カメラのレンズ取りはずしボタンを押したまま、レンズを反時計方向に回してはす。

C レンズフードを取り付ける

画面外にある光が描写に影響するのを防ぐために、レンズフードの使用をおすすめします。

レンズフードの赤線をレンズの赤点(レンズフード指標)に合わせ、そのままレンズフードの赤点とレンズの赤点が合い、「カチッ」という音で時計方向に回す。

- レンズフードを正確に取り付けてください。レンズフードの効果が出なくなったり、画面の一部にレンズフードが写りこむことがあります。
- 撮影後レンズフードを収納するときは、逆向きにレンズに取り付けてください。

D ズームする

ズームリングを回して、希望の焦点距離(ズームの位置)に合わせる。

E ピントを合わせる

AF(オートフォーカス)／MF(マニュアルフォーカス)の切り替え

AF(オートフォーカス:自動ピント合わせ)／MF(マニュアルフォーカス:手動によるピント合わせ)の設定を、レンズ側で切り替えることができます。

AFで撮影する場合は、カメラ側とレンズ両方の設定をAFにします。カメラ側あるいはレンズ側のいずれか一方、または両方の設定がMFの場合、MFになります。

AF/MFコントロールボタンを装備したカメラをお使いの場合

- AF時にMFに切り替えるには、カメラ側とレンズ両方の設定がAFのときに、AF/MFコントロールボタンを押します。
- MF時にAFに切り替えるには、カメラの設定がMF、レンズの設定がAFのときに、AF/MFコントロールボタンを押します。

ダイレクトマニュアルフォーカス(DMF)

AF制御自動切り替え(AF-A)、またはシングルAF(AF-S)でフォーカスロックしているときに、フォーカスリングを回すとDMFが作動します。

- 次の場合、DMFは作動しません：
 - コンピュティニアスAF(AF-C)を選択した場合
 - ピントが合っていない場合
 - AF-Aの連続撮影中2回目のピント合わせが終了したあと

無限遠の被写体をMFで撮影する場合

温度変化によるピントの移動を補正するため、無限遠(∞)位置に余裕を持たせてあります。無限遠の被写体をMFで撮影する場合は、ファインダー等で確認しながらピント合わせをしてください。

フォーカスホールドボタン(イラストE-3参照)

このボタンを押している間、オートフォーカスの駆動を止めることができます。押した時点でのピントが固定されますので、そのままのピントでシャッターを切ることができます。

• カスタム設定機能を搭載しているカメラでは、このボタンの機能を変更することができます。詳細はカメラの取扱説明書をご覧ください。

主な仕様

商品名(型番)	Vario-Sonnar T* 16-35mm F2.8 ZA SSM II (SAL1635Z2)
焦点距離(mm)	16-35
35mm相当焦点距離 ^(*) (mm)	24-52.5
レンズ群-枚数	13-17
画角1 ^(*)	107°-63°
画角2 ^(*)	

A

B

1-1

1-2

2

C

D

E

1

2

3

Français

Spécifications

Nom (Nom de modèle)	Vario-Sonnar T* 16-35mm F2.8 ZA SSM II (SAL1635Z2)
Longueur focale (mm)	16-35
Longueur focale équivalente à 35 mm ¹ (mm)	24-52,5
Éléments-groupes de lentilles	13-17
Angle de vue 1 ²	107°-63°
Angle de vue 2 ²	83°-44°
Mise au point minimale ³ (m) (pieds)	0,28 (0,92)
Grossissement maximal (x)	0,24
f-stop minimal	f/22
Diamètre d'objectif (mm)	77
Dimensions (diamètre maximal x hauteur) (Environ, mm (pol))	83 x 114
Poids (environ, g (oz))	872

Remarques sur l'utilisation

- Lorsque cet objectif est utilisé avec un appareil photo à monture E, rattachez un adaptateur pour monter d'objectif vendu séparément. Ne rattachez pas directement l'objectif à l'appareil photo à monture E sinon l'objectif et l'appareil pourraient être endommagés.
- Tenez fermement à la fois l'appareil photo et l'objectif lorsque vous transportez l'appareil photo avec l'objectif fixé.
- Ne tenez pas l'appareil par une partie saillante de l'objectif lors d'une opération de zoom.
- Cet objectif n'est pas étanche à l'eau bien qu'il soit conçu pour résister à la poussière et aux éclaboussures. Si vous l'utilisez sous la pluie, etc. veillez à ce que l'eau ne tombe dessus.

Précaution concernant l'utilisation du flash

- Lorsque vous utilisez un flash intégré, veillez à retirer le pare-soleil et à prendre la photo à une distance d'au moins 1 m (3,3 pieds) du sujet. Dans le cas de certaines combinaisons objectif/flash, l'objectif peut partiellement bloquer la lumière du flash, ce qui génère une ombre en bas de l'image.
- Lors de l'utilisation d'un flash intégré, les coins de l'écran peuvent apparaître plus sombres en position grand angle. Vérifiez la longueur focale selon le flash intégré de votre appareil photo (Vario-Sonnar T* 16-35mm F2.8 ZA SSM II uniquement).

Vignette

Lorsque vous utilisez l'objectif, les coins de l'écran peuvent s'assombrir par rapport au centre. Pour réduire ce phénomène (appelé vignetting), l'ouverture doit être réglée selon plusieurs valeurs par rapport à la position de fermeture complète.

A Noms des pièces

1-Repère du pare-soleil 2-Bague de mise au point 3-Index de distance 4-Bague du zoom 5-Echelle de la longueur focale 6-Repère de la longueur focale 7-Contacts de l'objectif 8-Repère de montage 9-Echelle de mise au point 10-Bouton de désactivation de la mise au point 11-Commutateur de mode de mise au point

B Fixation/retrait de l'objectif

Fixation de l'objectif (Voir l'illustration B-1.)

- Retirez les capuchons d'objectif situés à l'avant et l'arrière, ainsi que le capuchon de l'appareil photo.
- Vous pouvez fixer/détacher le capuchon avant de l'objectif de deux façons, (1) et (2). Lorsque vous fixez/détachez le capuchon d'objectif alors que le pare-soleil est en place, utilisez la méthode (2).
- Alignez le repère orange situé sur la monture de l'objectif sur le repère orange de l'appareil (repère de montage), puis insérez l'objectif dans la monture de l'appareil et tournez-le dans le sens horaire jusqu'à ce qu'il se bloque.
- N'appuyez pas sur le bouton de déblocage de l'objectif de l'appareil lorsque vous fixez l'objectif.
- Ne fixez pas l'objectif de travers.

Retrait de l'objectif (Voir l'illustration B-2.)

Tout en appuyant et en maintenant enfoncé le bouton de déblocage de l'objectif sur l'appareil, tournez l'objectif dans le sens anti-horaire jusqu'à la butée, puis détachez l'objectif.

C Fixation du pare-soleil

Il est recommandé d'utiliser un pare-soleil afin de réduire la lumière parasite et d'assurer une qualité d'image maximale.

Alignez la ligne rouge située sur le pare-soleil sur le point rouge de l'objectif (repère du pare-soleil). Tournez le pare-soleil dans le sens horaire jusqu'à ce que le point rouge de l'objectif se trouve en face du point rouge du pare-soleil et qu'il émette un délicat éclat de mise en place.

Fixez correctement le pare-soleil. Sinon, le pare-soleil risque de perturber l'effet souhaité ou d'apparaître sur les images.

Lorsque vous le rangez, retournez le pare-soleil et placez-le sur l'objectif à l'arrière.

D Utilisation du zoom

Tournez la bague de zoom pour obtenir la longueur focale de votre choix.

E Mise au point

Commutation AF (mise au point automatique) et MF (mise au point manuelle)

Il est possible de régler le mode de mise au point sur AF ou MF sur l'objectif. Pour effectuer des prises de vues en mode AF, l'appareil photo et l'objectif doivent tous deux être réglés sur AF. Pour effectuer des prises de vues en mode MF, l'appareil photo ou l'objectif doit être réglé sur MF.

Réglage du mode de mise au point sur l'objectif (Voir l'illustration E-1.)

Réglez le commutateur du mode de mise au point sur le mode adapté, AF ou MF.

- En mode MF, tournez la bague de mise au point pour régler la mise au point tout en regardant dans le viseur, etc. (Voir l'illustration E-2.)

Utilisation d'un appareil photo doté de la touche de commande AF/MF

Appuyez sur la touche de commande AF/MF pour passer de AF à MF lorsque l'appareil photo et l'objectif sont réglés sur AF.

Appuyez sur la touche de commande AF/MF pour passer de MF à AF lorsque l'appareil photo est réglé sur MF et l'objectif sur AF.

Mise au point manuelle directe (DMF)

Tournez la bague de mise au point pour régler le mode DMF correctement lorsque la mise au point est verrouillée sur AF-A (mise au point auto automatique) ou AF-S (mise au point automatique unique).

DMF n'est pas disponible dans les cas suivants :

- Lorsque l'image n'est pas mise au point
- Lorsque AF-C (mise au point automatique continue) est sélectionné
- Lorsque la mise au point est confirmée pour la deuxième photo lors d'un enregistrement en continu en AF-A

Prise de vue à l'infini en mode MF (mise au point manuelle)

Le mécanisme de mise au point tourne légèrement au-delà de l'infini afin d'obtenir une mise au point précise à diverses températures de fonctionnement. Vérifiez toujours la netteté de l'image en regardant dans le viseur, etc., notamment lorsque le réglage de l'objectif est proche de l'infini.

Bouton de désactivation de la mise au point (Voir l'illustration E-3.)

Lorsque vous appuyez sur le bouton de désactivation de la mise au point, la fonction de mise au point est désactivée temporairement et la mise au point est définie pour la prise de vue.

Le fonctionnement du bouton de désactivation de la mise au point peut être modifié sur les appareils photos dotés de la fonction de personnalisation. Pour plus de détails, consultez les manuels de l'appareil photo.

Français

E Enfoque

Para alternar entre AF (enfoque automático) y MF (enfoque manual)

Es posible alternar entre los modos de enfoque AF y MF en el objetivo. Para realizar fotografías en modo AF, la cámara y el objetivo deben ajustarse en AF. Para realizar fotografías en modo MF, la cámara y/o el objetivo deben ajustarse en MF.

Para ajustar el modo de enfoque del objetivo (consulte la ilustración E-1.)

Deslice el selector del modo de enfoque hasta el modo adecuado, AF o MF.

- En el modo MF, gire el anillo de enfoque para ajustar el enfoque a la vez que mira a través del visor, etc. (consulte la ilustración E-2).

Utilización de una cámara con botón de control AF/MF

- Pulse el botón de control AF/MF para cambiar del modo AF a MF si la cámara y el objetivo están ajustados en AF.
- Pulse el botón de control AF/MF para cambiar del modo MF a AF si la cámara está ajustada en MF y el objetivo está ajustado en AF.

Enfoque manual directo (DMF)

Gire el anillo de enfoque para ajustar el enfoque correcto si el enfoque está bloqueado en AF-A (enfoque automático) o en AF-S (enfoque automático de un solo disparo).

- DMF no se encuentra disponible en las siguientes casos:
- Si la imagen está desenfocada.
- Si el modo AF-C (enfoque automático continuo) está seleccionado
- Si el enfoque está confirmado para la segunda fotografía durante la grabación continua en modo AF-A

Grabar el infinito en modo MF

El mecanismo de enfoque puede girarse ligeramente hasta el infinito para proporcionar un enfoque adecuado con diferentes temperaturas de funcionamiento. Compruebe siempre la nitidez de la imagen a través del visor, etc., especialmente si el objetivo enfoca hacia el infinito.

Botón mantener-enfoque (consulte la ilustración E-3.)

Mientras el botón mantener-enfoque esté pulsado, la función de enfoque automático se suspenderá y el enfoque se fijará para tomar fotografías.

- Es posible cambiar la función del botón mantener-enfoque de las cámaras que permiten la personalización de funciones. Consulte el manual de instrucciones de la cámara para obtener más información.

Especificaciones

Nombre (Nombre del modelo)	Vario-Sonnar T* 16-35mm F2.8 ZA SSM II (SAL1635Z2)
Distancia focal (mm)	16-35
Distancia focal equivalente a 35 mm ¹ (mm)	24-52,5
Grupos y elementos del objetivo	13-17
Ángulo de visión 1 ²	107°-63°
Ángulo de visión 2 ²	83°-44°
Enfoque mínimo ³ (m)	0,28
Ampliación máxima (x)	0,24
f-stop mínimo	f/22
Diametro del filtro (mm)	77
Dimensiones (diámetro máximo x altura) (Aprox. mm)	83 x 114
Peso (Aprox. g)	872

Notas sobre el uso

- Cuando utilice este objetivo en una cámara con montura E, fije un adaptador de montura de objetivo a la venta por separado. No fije el objetivo directamente a la cámara con montura E o podría dañar ambos.
- Cuando transporte la cámara con el objetivo colocado, sujetela firmemente tanto la cámara como el objetivo.
- No sujete ninguna parte sobresaliente del objetivo al utilizar el zoom.
- Este objetivo no es impermeable, aunque se ha diseñado teniendo en cuenta la resistencia al polvo y a las salpicaduras. Si se utiliza bajo la lluvia, etc., mantenga las gotas de agua alejadas del objetivo.

Precaución en el uso del flash

- Al usar una cámara con flash incorporado, asegúrese de extraer el parasol y tomar fotografías desde como mínimo 1 m de distancia desde el motivo. Con algunas combinaciones de objetivo y flash, el objetivo puede bloquear parcialmente la luz del flash, lo que podría provocar una sombra en la parte inferior de la imagen.
- Cuando utilice una cámara con flash incorporado, es posible que las esquinas de la pantalla se vean más oscuras en la posición gran angular. Compruebe la distancia focal según el flash incorporado a la cámara (solamente para Vario-Sonnar T* 16-35mm F2.8 ZA SSM II).

Notas sobre el uso

- Este es la distancia focal equivalente al formato de 35 mm cuando se monta en una cámara digital de lentes intercambiables equipada con un sensor de imágenes de tamaño APS-C.
- El valor del ángulo de visión 1 se basa en cámaras de formato de 35 mm, y el ángulo de visión 2 se basa en cámaras digitales de lentes intercambiables equipadas con un sensor de imágenes de tamaño APS-C.
- El enfoque mínimo es la distancia desde el sensor de imágenes al motivo.

Elementos incluidos

Objetivo (1), Tapa frontal del objetivo (1), Tapa posterior del objetivo (1), Parasol del objetivo (1), Estuche para objetivo (1), Juego de documentación impresa

El diseño y las especificaciones están sujetos a cambios sin previo aviso.

Notas sobre el uso

α es una marca comercial de Sony Corporation.

Los nombres de compañías y los nombres de productos de compañías son marcas comerciales o marcas comerciales registradas de esas compañías.

C Nombres de las piezas

1-Indice de cubierta del objetivo 2-Anillo de enfoque 3-Indice de distancia 4-Anillo de zoom 5-Escala de distancia focal 6-Indice de distancia focal 7-Contactos del objetivo 8-Indice de montaje 9-Escala de distancia 10-Botón mantener-enfoque 11-Interruptor del modo de enfoque

B Colocación/extracción del objetivo

Para colocar el objetivo (consulte la ilustración E-1.)

- Extraiga las tapas frontal y posterior del objetivo y la tapa del cuerpo de la cámara.
- Puede colocar o extraer la tapa frontal del objetivo de dos modos, (1) y (2). Cuando coloca o extraiga la tapa del objetivo con el parasol colocado, utilice el método (2).
- Alinee el índice naranja del tambor del objetivo con el índice naranja de la cámara (índice de montaje) y, a continuación, inserte el objetivo en la montura de la cámara y girelo hacia la derecha hasta que quede encajado.
- No pulse el botón de liberación del objetivo de la cámara cuando monte el objetivo.
- No Monte el objetivo inclinado.

Para extraer el objetivo (consulte la ilustración E-2.)

Gire el objetivo hacia la izquierda hasta que se detenga mientras mantiene el botón de liberación del objetivo pulsado y, a continuación, extraigalo.

C Colocación del parasol

Es recomendable utilizar un parasol para reducir los reflejos y garantizar la máxima calidad de imagen.

Alinee la línea roja de la cubierta del objetivo con el punto rojo del objetivo (índice de cubierta del objetivo). Gire la cubierta en el sentido de las agujas del reloj hasta que el punto rojo del objetivo coincida con el punto rojo de la cubierta y encaje correctamente.

- Fije el parasol correctamente. Si no, es posible que la cubierta impida el efecto deseado o puede que aparezca en las fotografías.
- Cuando la guarda, gire el parasol y colóquelo al revés en el objetivo.

D Utilización del zoom

Gire el anillo de zoom hasta la distancia focal que deseé.

E 对焦

切换AF (自动对焦)/MF (手动对焦)

对焦模式可以在镜头头上在AF和MF之间进行切换。

进行AF拍摄时，相机和镜头均应设定为AF。进行MF拍摄时，相机或镜头头二者之一或者相机和镜头头两者应设定为MF。

在镜头上设定对焦模式 (参见插图 E-1。)

将对焦模式开关滑到相应模式，AF或MF。

- 在MF中，在通过取景器等观察的同时，转动对焦环调整对焦 (参见插图 E-2。)

使用具有AF/MF控制按钮的相机

- 当相机和镜头均设定为AF时，按AF/MF控制按钮将AF切换为MF。
- 当相机设定为MF且镜头设定为AF时，按AF/MF控制按钮将MF切换为AF。

直接手动对焦 (DMF)

当对焦在AF-A (自动式自动对焦) 或AF-S (单张自动对焦) 中被锁定时，转动对焦环设定正确的DMF模式。

- 在以下情况下，无法使用DMF：
- 图像不清晰时
- 选择AF-C (连续自动对焦) 时
- 以AF-A连续录制过程中为第二张照片确认对焦时

在MF中进行无限远拍摄

对焦结构稍微转过无限远，以便在多种操作温度下进行精确对焦。应始终通过取景器等确认图像锐度，尤其是当镜头对焦于无限远附近时。

对焦锁定按钮 (参见插图 E-3。)

按住对焦锁定按钮时，自动对焦功能会被暂停，拍摄时对焦被锁定。

- 对焦锁定按钮的功能可以用自定义功能在相机上改变。详见相机的说明书。